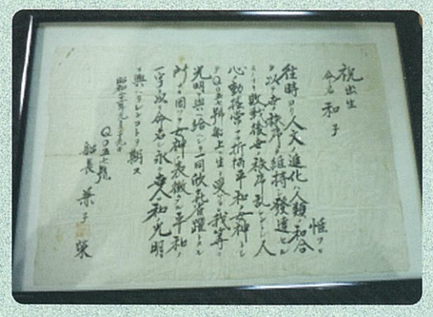
佐世保浦頭港への引揚の歴史

年号	月日	
（平成29年）二〇一七年	1・18	▼浦頭引揚記念資料館リニューアルセレモニー開催
（平成28年）二〇一六年		▼浦頭引揚記念資料館リニューアル完了
（平成27年）二〇一五年		▼浦頭引揚記念資料館リニューアル開始
（平成12年）二〇〇〇年	1・22	▼「かえり船」歌碑を引揚記念平和公園に建立
（平成10年）一九九八年	2・23	▼「引揚港・佐世保（浦頭）を偲ぶ全国の集い」開催（全国から引揚者や家族が多数集まり当時の苦難を偲んだ。二月二三日～二七日開催）
（平成7年）一九九五年	10・14	▼「ああ浦頭」を歌う市民の集い開催
（昭和61年）一九八六年	3・10	▼浦頭引揚記念公園整備工事完了
	5・3	▼「平和の像、引揚者の像」除幕式及び公園完成記念式典開催
（昭和59年）一九八四年	1・	▼浦頭引揚記念公園整備に着手
	5・	▼建設募金活動に、歌手渡辺はま子を招く（平和の像、引揚者の像、引揚記念資料館を含む平和公園建設を計画され、一億円を目標に全国的に募金活動を開始された）
（昭和58年）一九八三年	2・	▼「佐世保市浦頭引揚記念公園建設促進期成会」が結成され、募金活動開始
（昭和56年）一九八一年	5・	▼検疫所の建物解体（炊事場の煙突一本を残して解体された）
（昭和25年）一九五〇年	5・1	▼佐世保引揚援護局大村に移転し閉局（引揚者総数…一、三九六、四六八人）
（昭和24年）一九四九年	1・9	▼佐世保浦頭港に引揚船「ほごた丸」帰港（比島カンルバンに埋葬されていた遺体四、五一五柱と三〇七遺骨が帰還する）
	4・1	▼東針尾橋補修完了（人員のみ通行開始）
（昭和23年）一九四八年	1・	▼引揚船の入港は、上海、朝鮮、南西諸島方面から極少数となり受入業務は閑散期に入る。
	11・8	▼東針尾橋が通行禁止（橋脚腐食による沈下）
	10・16	▼コロ島引揚船・信濃丸で腸チフス患者発生
	10・7	▼麻疹患者発生（十一月下旬まで患者が続発。コロ島引揚者中、患者一八二名）
（昭和22年）一九四七年	3・31	▼引揚予定人員減少により、援護局職員の整理（約八五〇名から四五〇名）
	12・8	▼大連引揚第一船入港（榮豊丸、辰日丸他三千名）
	9・頃	チフス等が発生したため、引揚船の港内滞留が多くなった ▼コレラ患者の発生は激減したが、コロ島、朝鮮方面からの引揚船に天然痘、発疹老人及び幼児を伴う婦人はトラックによる輸送であった） 名を一隊として、晴雨にかかわらず荷物携行による徒歩であった。ただし、患者、
	6・29	▼海上輸送開始（それまでは、検疫所～援護局間の約七キロは、警官の指揮下に百
	6・5	▼第一回海上試験輸送を実施（伊ノ浦瀬戸経由）
	5・22	▼コレラ患者が続発し、コレラ対策本部が設置
	5・21	▼収容中の引揚者にコレラ患者発生
	5・17	▼バンコクからの復員者にコレラ患者発生
	5・14	▼コロ島引揚開始（第一船一、二一九名陸揚）
	4・24	▼引揚援護に関する標語募集（当選標語「引揚げる人の身になれ此の援護」）
	4・23	▼浦頭入港の高砂丸船員に発疹チフス患者発生
	2・1	▼引揚所の収容能力を一万人から二万五千人に拡充（この頃の滞在期間は二日間）
（昭和21年）一九四六年	1・	（輸送能力は一日六千人程度） この年から品川行一本、大阪行一本、門司行二本の四本となる ▼これまで列車輸送は、不定期臨時列車で客貨車混成で門司行が二本であったが、（十二月下旬よりDDT消毒実施、それまではクレゾール噴霧消毒）
	12・1	▼佐世保引揚援護局業務開始 尾海兵団に検疫所は引揚者の上陸地点である元浦頭消毒所の施設を使用し設置）
	11・24	▼地方引揚援護局の官制公布により、厚生省佐世保引揚援護局設置（援護局は元針（対象は、炭鉱労務者・元日本陸海軍人・軍属で中国人四五四六人、朝鮮人七八三人）
	11・23	▼G・H・Q指令により、非日本人の第一船送還
	11・20	▼北支那方面引揚開始
	10・15	（一日の収容能力は入港引揚者五千名、出港引揚者五千名） ▼G・H・Qより佐世保が引揚者受入港（引揚者受入事務所設置）に指定
	10・14	（昭和21年3月頃までは、入港船舶の大部分は米軍操艦のL・S・Tが主であった） ▼引揚第一船入港（済州島より陸軍復員部隊九九七名がL・S・T8隻にて陸揚）
	9・29	▼連合軍シュミット司令部より浦頭消毒所の使用許可
（昭和20年）一九四五年	8・15	▼太平洋戦争終結

浦頭引揚関係

浦頭引揚記念資料館の主な展示資料

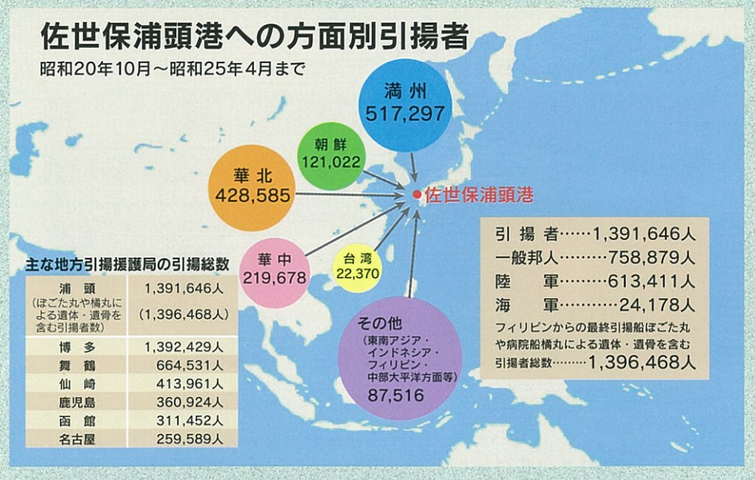
引揚者が身に着けていた衣服や帽子、かばん



引揚船の中で生まれた子どもに船長が命名した命名書

厚生省（当時）が引揚た女性向けに出した「引揚婦女子の皆様へ」

検疫所で使用されたタイマー、標本箱など



死没者名簿（写し）、配給名簿、引揚証明書

腕章、ゲートル、ベルト、弁当箱のおかず入れ

水筒、鍋、茶碗、コップ、箸

手作りの箸箱、お守り入れ、箸袋など